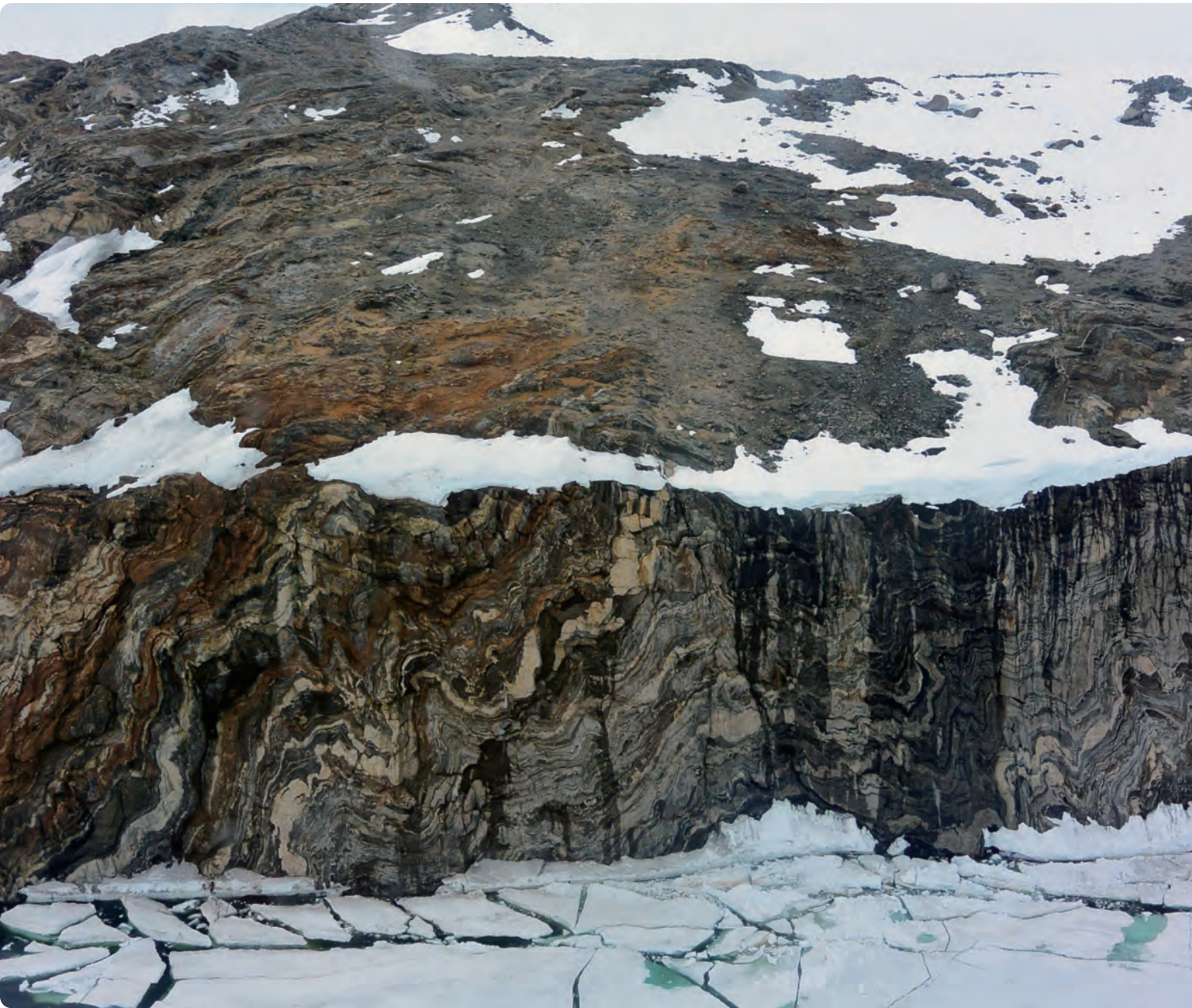


GSJ

地球をよく知り、地球と共生する

地質ニュース

2020
10
Vol.9 No.10



10月号

-
- 267 **第 60 次日本南極地域観測の地質調査報告**
香取拓馬・豊島剛志・石川正弘・北野一平
-
- 273 **J.J. ライン著「フジノヤマおよびその登山」邦訳**
山田直利・矢島道子
-
- 289 **花崗岩系列の成立と展開
石原舜三博士の偉業を振り返って** 高木哲一
-
- 298 **新人紹介** 山本 聡・戸塚修平
-
- 299 **ニュースレター** 地質調査総合センターが日本地質学会表彰を受賞
-

GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長 宮地良典
副委員長 名和一成
委員 杉田創
児玉信介
竹田幹郎
伊尾木圭衣
小松原純子
伏島祐一郎
森尻理恵

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報基盤センター 出版室
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第9巻 第10号
令和2年10月15日 発行

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

印刷所

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor : MIYACHI Yoshinori
Deputy Chief Editor : NAWA Kazunari
Editors : SUGITA Hajime
KODAMA Shinsuke
TAKEDA Mikio
IOKI Kei
KOMATSUBARA Junko
FUSEJIMA Yuichiro
MORIJI Rie

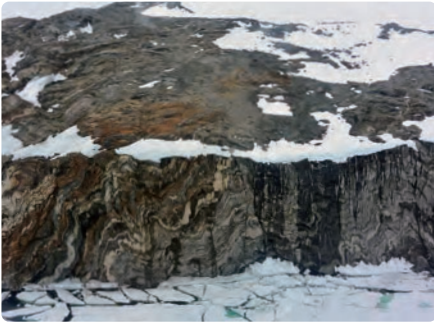
Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
Geological Survey of Japan
Geoinformation Service Center Publication Office
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 9 No. 10
October 15, 2020

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba,
Ibaraki 305-8567, Japan



東南極，プリンスオラフ海岸沿いには，約 6 億年前～5 億年前に高温変成作用を受けた地質体（リュツォ・ホルム岩体）の露岩が点在する．写真は南緯 68 度 22 分，東経 42 度 00 分に位置するびょうぶ岩の西壁をヘリコプターから撮影したものである．高さ 60 m におよぶ壁面には大規模な褶曲構造が露出し，現在の西北西－東南東方向から強い短縮変形を受けたことが分かる．この構造は，異なる地質体の集合体で構成される南極大陸の構造発達史を解明する上で重要である．

(写真・文：香取拓馬 元産総研地質調査総合センター活断層・火山研究部門，
現 フォッサマグナミュージアム・新潟大学)

Intense folded structures in the Byôbu Rock, east Antarctica. Photo and Caption by KATORI Takuma